緊急時に住民の皆さんがとるべき行動

■事故の発生などのお知らせがあったら

～市町村や北海道からの情報に注意し、落ち着いて行動してください～

- □ テレビ、ラジオの緊急放送、緊急速報メール及びインターネットを通じて災害情報を入手してください。
- □ 防災行政無線、広報車及び漁業無線などの災害情報に注意してください。
- □ 近隣や町内会の人たちと情報を共有してください。
- □ 正確な情報を入手し、うわさや憶測で行動しないでください。
- □ 緊急を要する電話以外、電話の使用は極力控えてください。

■屋内退避の指示が出されたら

～すぐに自宅などの屋内に入り、外に出ないでください～

- □ 屋内に入ったら、すぐに手や顔を洗いましょう。
- □ 必要に応じシャワーを浴びるなど、身体を洗い流しましょう。
- □ ドアや窓、換気扇を閉めて、外の空気が入らないようにしましょう。
- □ 食べかけの食品にはフタをしたり、ラップをかけましょう。（家の中に保存してある食べ物は食べても問題ありません。）
- □ 避難などに備え、貴重品や着替用衣類などの持ち物（携行品）を用意しましょう。
- □ 落ち着いて、新しい指示や正確な情報を待ちましょう。

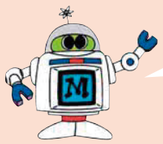
■避難などの指示が出されたら

～市町村や北海道からの指示に従い、あわてず落ち着いて行動してください～

- □ あわてずに指示内容をよく聞きましょう。
- □ ガスの元栓をしめ、電気製品のコンセントを抜くなど火の元に注意しましょう。
- □ 冬期間は、ストーブを消し、水道の水落としも忘れずにしましょう。
- □ マスク･外衣等を着用し、用意した携行品を持ちましょう。（服用中の薬がある方は、忘れずに準備してください。）
- □ 家を出るときは、窓やドアなど戸締まりを忘れないようにしましょう。
- □ 近所の人と声を掛け合い、お年寄りや病気の方、体の不自由な方を助けながら、お互いに協力して避難しましょう。（避難などが困難な方は、役場、市役所に連絡してください。）

■複合災害時の対応は

地震･津波や暴風雪など自然災害との複合災害時において、自然災害による差し迫った危険がある場合には、生命の安全確保を優先して対応してください。



•例えば•

暴風雪時（暴風雪警報や暴風雪特別警報が発表されている時）は、天候が回復するまで屋内退避を優先します。原子力災害による避難等が必要な場合には、天候回復後に安全を確認した上で実施します。

「原子力防災だより」　令和5年（2023年）9月発行

編集･発行：北海道後志総合振興局地域創生部危機対策室

〒044-8588　虻田郡倶知安町北1条東2丁目　　TEL 0136-23-1310

北海道では、環境配慮活動に積極的に取り組んでいます。
この冊子は、北海道グリーン購入基本方針に基づいて、古紙配合率70%以上の用紙を使用しています。

北海道

原子力防災だより

令和5年度（2023年度）

北海道と、泊発電所から30km圏内の13町村は、原子力防災に関する法律や国の指針などに基づき、原子力防災対策の充実に努めています。

この原子力防災だよりでは、原子力防災対策のポイントを中心に紹介します。

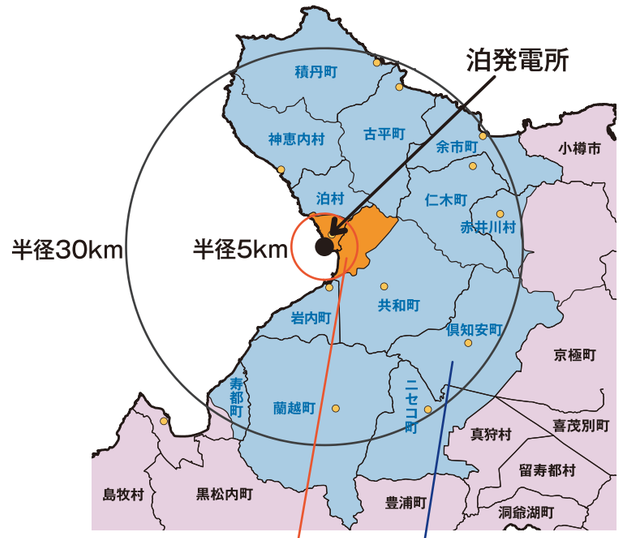
原子力防災対策のポイント

■原子力災害対策重点区域の設定

原子力災害時の防護対策をより円滑に実施するため、国の指針では、原子力災害対策を重点的に実施する区域として、原子力発電所から「おおむね半径5km圏（PAZ）」と「おおむね半径5～30km圏（UPZ）」の2つの区域を設定しています。

この2つの区域に含まれる13町村は、国の指針などに基づき、原子力防災計画を策定しています。

原子力災害時には、この計画に基づき、屋内退避や避難、一時移転などの防護措置を実施します。



予防的防護措置を準備する区域
：PAZ [Precautionary Action Zone]**～おおむね半径5km圏**

放射性物質が放出される前の段階から予防的に避難等を行います。

緊急防護措置を準備する区域
：UPZ [Urgent Protective action planning Zone]**～おおむね半径5～30km圏**

予防的な防護措置を含め、段階的に屋内退避、避難、一時移転を行います。

おおむね半径30kmより遠い区域（UPZ外の区域）

UPZ外の区域においても、発電所の状況等によっては、原子力規制委員会が屋内退避の実施を指示する場合があります。

※ ホームページで英語版を公開しています。
English version of this brochure is published on the website.
https://www.shiribeshi.pref.hokkaido.lg.jp/ts/tss/genshiryoku_bousaidayori.html